

職員人事異動

退職・転出

利賀村事務所	野原 基外	3月末退職
本 部	藤田 節子	2月末定年退職
本 部	安達 俊	小矢部市商工会へ異動
本 部	西村 拓人	高岡市商工会へ異動



野原 基外

このたび、商工会を退職することになりました。その間、イベントや研修生事業等で色々な方々にご支援・ご指導をいただき、楽しい思い出が走馬灯のように蘇ります。本当に長い間ありがとうございました。



藤田 節子

本当にあっという間の42年間でした。高度な指導はできませんでしたが、会員さんとのふれあいの中で商工会ファンを増やしてきた自負があります。会員並びに職員の皆様ありがとうございました。



安達 俊

このたびの異動で小矢部市商工会に異動することになりました。南砺市商工会ではあっという間の2年間であります。どうもありがとうございました。



西村 拓人

異動により、高岡市商工会に転動することとなりました。1年という短い間でしたが、南砺市商工会でお世話になった方とのつながりや、学んだことを大切にこれからも励んでいきたいと思っております。皆様ありがとうございました。

転入

大野 秀樹	経営指導員	高岡市商工会より異動
中村 治美	記帳専任職員	小矢部市商工会より異動

新就職者激励会

日時 4月18日(月) 午後1時(開場)

場所 福光中央会館 (JR福光駅前)

講師 中小企業診断士 福住 昌子
社会保険労務士 中島 武司

テーマ 「キャリア形成・自己啓発」
「メンタルヘルスケア」



社会保険料の利率変更

健康保険料率・介護保険料率が変わりました。

健康保険

現行	平成23年3月分 (4月納付分から)
9.31%	→ 9.44%

介護保険

現行	平成23年3月分 (4月納付分から)
1.50%	→ 1.51%



福光中心市街地に



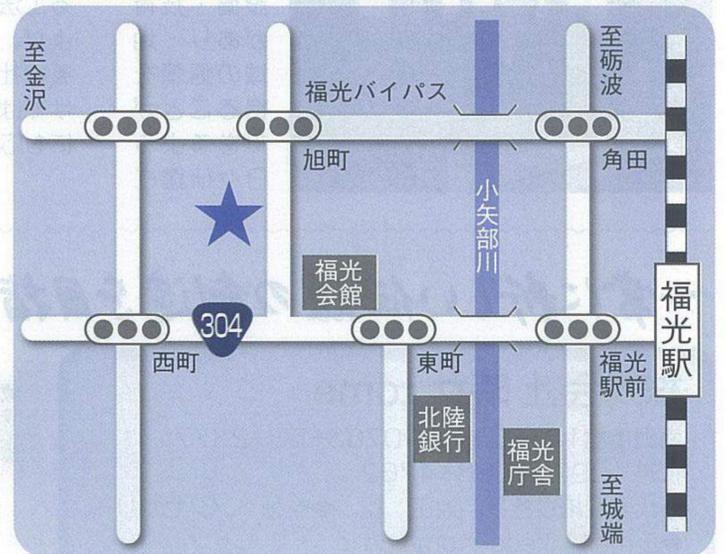
新たに駐車場(85台駐車可)整備!

現在、福光会館近くの旧古瀬病院跡地において、新たに駐車場整備が進められている。これは、古瀬彰氏(東京都在住)より市へ寄贈された土地の有効活用を図るため、国と市の補助を受け、当商工会が事業主体となり取り組んでいる。

福光地域は、これまで駐車場が活性化へのネックであったが、これによって商店街を利用される方はもとより、「棟方ゆかりの街・福光」を発信し、街歩きへの活用等が見込まれ、中心市街地活性化に期待は大きい。

また、街歩きの新たな移動手段として、電動アシスト自転車12台の貸し出しも行うこととしている。

竣工は、4月下旬の予定で、オープニングに併せ、5月8日(日)には福光中心市街地において、「なんと! いい百縁商店街」が開催される。



新入会員名簿

。。。入会ありがとうございます!。。。

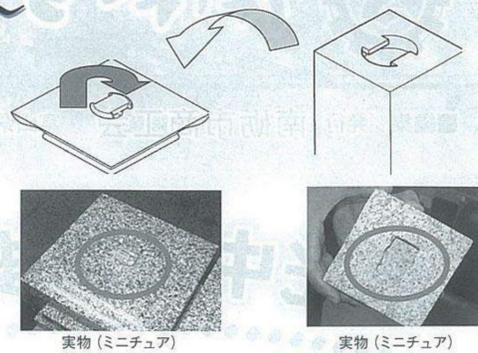
事業所名	代表者	住所	業種	地区
㈱豊栄システムズ	岡山 隆 昭	石川県金沢市桜田町2-110	飲食	福光
㈲伸晃製作所	城 宝 雅 史	南砺市高堀257	プラスチック成型	福野
宮本木材店	宮 本 喜世志	南砺市柴田屋23	製材	福野
貫栄堂	中 島 寛	南砺市柴田屋735-1	家庭薬販売	福野
	酒 井 隆 昭	南砺市柴田屋530	農業	福野
イースタンパーツ㈱	山 際 宏 育	南砺市利賀村阿別当453-1	自動車部品輸出入	利賀村

経営革新認定事例紹介

～確かな技術とお客様からの信頼～

株式会社 福光石工

南砺市寺家315(福野) ☎0763-22-4154
 ◆代表取締役 常本 幸晴 ◆業種 石材加工
 ◆HP <http://www.f-sekkou.co.jp/index.html>



経営革新の内容

南砺市において石材の加工・販売をしており、今年で創業50年目になる。顧客の細かい要望に応えることができる自社加工設備・技術があり、地域の信頼を得ることができるよう日々研鑽に

努めている。今回、より強く長持ちするお墓を作り、お客様の安心・安全に対するニーズに応えたいという思いから新たな工法を開発し、経営革新の認定を受けた。従来のセメントやボンドを使い接着する工法から、石をくり出し凹凸部を結合することにより、地震や雪等から墓石の倒壊を防ぐものである。社長の常本氏は、今後この工法を新しいお墓だけではなく、現在建っているお墓や様々な石材加工にも応用したいと意欲的だ。

～常に新しい価値の創造を目指して～

株式会社 時女 tome

南砺市館125(福光) ☎0763-53-2377
 携帯 090-7086-4762
 ◆代表取締役社長 池田 稔 ◆業種 アクセサリー
 ◆E-mail ikedat@tome.co.jp
 ◆HP <http://www.tome.co.jp/index.html>



経営革新の内容

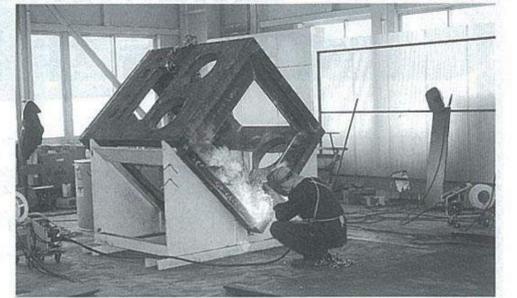
北陸・新潟・中京のショッピングセンターを中心に22店舗を有し、10～30代の女性をターゲットにアクセサリー・服飾雑貨を販売している。このたび、当社にしかないものを顧客参加型で商品づくりに活かす仕組みが、経営革新に認定された。

今後は、店舗・WEBサイトから広く新商品やデザインを募集し、オリジナル商品の開発とブランディングに繋げていきたいという思いだ。社長の池田氏は、今後は実店舗とネットが結合した新しいビジネスモデルを富山から発信したいと意欲的である。今回の認定を機に「時女」をもっと認知してもらい、意欲的・創造的でネットスキルを持った人材やファッションに敏感な若い人が集まる元気で素敵な企業を目指している。興味のある方は直接連絡を！

～厚板製缶・多層盛溶接技術の確立～

杉木鉄工株式会社

南砺市下吉江123(福野) ☎0763-22-2413
 ◆代表取締役社長 杉木 徹 ◆業種 機械器具製造
 ◆HP <http://www1.tst.ne.jp/sugikitk/>



経営革新の内容

当社は、創業98年の業歴があり、1975年に各種製品の生産拡大に伴い、溶断、加工、組立、溶接、焼鈍、ショット、塗装までの製缶ラインを完成し、各種工作機械、専用機械などの一貫生産を行ってきた。こうした生産工程のすべてを一社で出来ることは、中部圏内

でも数少ないという。今回、機械の極板厚製缶及び特殊部品の製造への新たな試みが、経営革新の認定を受けた。この機械製造には、多層盛溶接技術の確立が必要不可欠であり、この技術の確立により短納期、低コスト、高品質で付加価値の高い製品が実現された。このたびの地震で原子力の安全性が大きく揺らぐ中、クリーンエネルギーに関わるものづくりと溶接技術のトップランナーとして今後も地域社会に貢献していきたいという思いだ。

～社会に貢献できる製品開発を目指して～

ナカザワ株式会社

南砺市吉江野142(福光) ☎0763-52-4758
 ◆開発部長 中沢慎太郎 ◆業種 FRP製作



経営革新の内容

当社は、ユニットバスを中心に繊維強化プラスチック(FRP)を使用した様々な製品を製造している。以前から受注生産だけではなく、自社製品を開

発し、需要拡大と社会へ貢献したいという思いがあり、経営革新に取り組まれた。認定を受けた折りたたみ式ゴミ置き場は、主に都市部でのガラス被害や街の美観を考えたことがきっかけで開発された。本品は、路上だけではなく壁面にも設置が可能で、使用するとき以外は収納することができる。手入れや清掃が容易であり、街の雰囲気や設置場所に合わせた色遣いでイベントのポスター等も違和感なく掲示することができる。中沢部長はすでに新たな製品の開発にも取り組んでおり、今後もよりよいものをつくり、社会の役に立ちたいという思いだ。

青年部・女性部

3月17日、県中小企業研修センターで、「元気な商工会地域づくり支援事業事例発表会」が開催された。南砺市商工会からは、本田青年部長、水口女性部長がそれぞれの取り組みについて発表した。

青年部は、南砺市の見どころを観光等で訪れる人に発信しようと南砺市回遊マップ「ナント、ガッツリ マルカジリ」を作成した。マップは、南砺市内各エリアの見どころをお勧めの回遊プランとともに紹介している。本田部長は、「各地区を自分達の足で調査することによって、隠



れた南砺市の魅力に気づくことができ、青年部の目標である『南砺市こころはひとつ』により近づくことができた。」と述べた。

一方、女性部は地域のコミュニケーションを深めること、エコ活動に対する意識を高めることを目的に、「打ち水大作戦！」を昨年8月に行った。水口部長は、打ち水の様子、結果、今後の取り組み方等について紹介し、「各支部とも地域の方々の協力を得ることができ、連帯感を一層深めることができた。また、雨水やお風呂の残り湯等を利用することで、環境問題に対する意識も高まった。」との発表があった。



東日本大震災の支援

このたびの東日本大震災により被害を受けられた地域に対し、全国の商工会が組織を挙げて最大限の支援を行うこととなりました。当会でも会員の皆様に義援金をお願いしております。皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

イベント紹介

4月～5月

開催期間	イベント名
4月 9日(土)～4月17日(日)	城端しだれ桜まつり
4月10日(日)	いなみさんさんまつり
4月16日(土)	里山博オープニングイベント
5月 1日(日)～5月 2日(月)	福野夜高祭り
5月 3日(火)	井波よいやさ祭り
5月 4日(水)～5月 5日(木)	城端曳山祭り
5月19日(木)～5月22日(日)	相倉合掌集落ライトアップ

がんばる商店街支援事業の取り組みについて

事業概要

平成21年度に採択を受け、「恋する城端」をキャッチコピーに各種事業に取り組んできた。その中で、城端のイメージキャラクターづくりに取り組み、富山大学へ協力を呼びかけ誕生したのが「城之介・おとりん」である。このイメージキャラクターを活用した人形、ストラップ、恋愛成就キャンディ等、新たな商品開発や南砺市の地域資源から五箇山のおから、県産米等を使った商品開発を呼びかけ、地域内の商業・サービス業者の経営軸の強化を図ってきた。



22年度はさらに事業を深化させ、観光客をはじめとする来街者を中心市街地に誘客し、まちなかの賑わい創出を図った。

主な実施内容

- ・イメージキャラクターを使用したオリジナルグッズの展開、発信
- ・新商品開発や商品改良
- ・既存観光公共施設と商店街の連携強化
- ・地域資源活用商品のさらなる深化
- ・モニターツアー（「恋する城端姫物語」、「まち巡り 食べ歩きツアー」の実施）



本事業の効果

- ・イメージキャラクターグッズの広範な展開により、「恋する城端」の一層の定着化が図れた。
- ・専門家を招聘し、開発された商品のフォローアップが図れた。
- ・恋する城端スタンプラリーにより、来街者が各個店を訪れる機会を創出できた。
- ・モニターツアーの実施により、城端別院を活用した企画展の開催や参加店独自の提案に結び付けることができた。

